



11月議会運営委員会



出初式

また、CSF(豚コレラ)対策について、ワクチン接種の状況等の説明があり、委員からは接種費用にかかる農家負担の軽減を更に国に求め

るよう意見が出されたところでもあります。次に、林務部関係であります。台風第19号災害関連では、山腹崩壊や林道の損壊など、林業関係の甚大な被害に対し、早期の復旧・復興に向けた対策を講じるとの説明があり、委員からは、特用林産施設



この他、感染イノシシの封じ込めによるCSFウイルスの拡散防止対策や、林業大学の学生寮の改築等について議論が交わされたところでもあります。

観光需要を最大限していくとの説明がありました。宿泊キャンセルは全県に及び、影響は様々な方面に広がっていることから、「長野県ふつこう割」を活用して観光産業全体が元気になるよう、また、きめ細やかな支援をお願いしたいなどの意見が出されました。企業局関係では、改定作業中の経営戦略に大規模災害への対策をどう盛り込んでいくのか、被災状況を踏まえた長野県企業局の今後の経営について質問がありました。

**台風第19号 農業関係被害過去最大 589億6800万円余**

台風第19号災害について、農業関係の被害額が記録の残る中では過去最大の589億6800万円余であり、早期の復旧・復興に向けて、国の支援事業を最大限活用し、市町村や関係団体と連携して取組むとの説明がありました。

この他、感染イノシシの封じ込めによるCSFウイルスの拡散防止対策や、林業大学の学生寮の改築等について議論が交わされたところでもあります。

観光需要を最大限していくとの説明がありました。観光需要を最大限していくとの説明がありました。観光需要を最大限していくとの説明がありました。

観光需要を最大限していくとの説明がありました。観光需要を最大限していくとの説明がありました。観光需要を最大限していくとの説明がありました。

## 11月定例会

観光需要を最大限していくとの説明がありました。観光需要を最大限していくとの説明がありました。観光需要を最大限していくとの説明がありました。

## 台風第19号被害対応として 中小企業等グループ補助金、「長野県ふつこう割」などを実施

観光需要を最大限していくとの説明がありました。観光需要を最大限していくとの説明がありました。観光需要を最大限していくとの説明がありました。

### 長野県の「発展」と小諸の更なる「飛躍」を目指して

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春を迎えられた事とお喜び申し上げます。日頃の温かい御支援と御指導を賜ります事に、心から感謝と御礼を申し上げます。昨年、日本列島におきましては、地球温暖化による環境の変化などで、強烈な自然災害が多発し、全国各地に多大な犠牲と貴重な財産を失った年でもありました。被災された皆様に心から御見舞いを申し上げます。

平成から輝かしい令和へと新しい時代が幕を開けました。新たな年を迎え、長野県を取り巻く状況は、少子化、高齢化の進展により確実に人口減少が年を追って進んでいきます。特に東京圏などへの人口流出が、地域社会や産業の担い手不足、需要の減退につながり、地域活力の低下を招いています。

皆様におかれましては、今年も明るく健やかに益々の活躍と御健勝を、御祈念申し上げます。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

### 「気候非常事態」を宣言

12月6日、本県議会は2050年に県内の二酸化炭素排出量を実質ゼロを目指す運動を人類共通の取組として県民一丸となり推進していくため、「気候非常事態宣言」を発信しました。

台風19号被害をはじめとする頻発する気象災害にも触れ、省エネと再生可能エネルギーの普及拡大を進める内容となっています。世界的にも同様の宣言を出す自治体は増えており、国内では、白馬に続き3例目とみられています。

### 健康寿命を延ばすためには、歯や口内を健康に

11月28日、県民文化健康福祉委員会と県歯科医師連盟との懇談会が開催されました。

歯周病によるアルツハイマー型認知症への関与の話に始まり、歯科保健の重要性が多面的に説明されました。健康寿命を延ばすためには、最低でも年2回歯を診てもらい、具体的な行動も示されました。歯周病は、全身への病気に関係していることも多く、認知症との関係も解説。口の乾燥、食べこぼし、噛めない食品が増えた時などは、歯科医師に早めに相談することが大切です。



長野県総合リハビリセンター復旧状態視察



佐久穂町



チェリーパークライン

《補正予算額》

	11月補正予算額	うち台風第19号 災害対応
一般会計	622億5739万4千円	615億6581万3千円
県営林経営費特別会計	4528万8千円	4528万8千円
流域下水道事業会計	96億300万円	96億300万円
電気事業会計	17億7980万円	—
計	719億568万2千円	712億1410万1千円

令和元年度11月補正予算案のポイント

台風第19号災害からの復旧復興に全力で取り組むほか、園児の交通事故を受けた緊急交通安全対策などを実施するため、補正予算を編成しました。

復旧、復興はこれからが正念場。途切れることなく寄り添う支援策を講じて行きます。



《主な内容》 台風第19号災害への対応

- 生活の支援
  - ◎被災した住宅の再建・補修等を支援するため、借入金の子負担を軽減するほか、市町村が行う被災者の孤立防止のための見守りや日常生活上の相談対応等を支援
- 産業への支援
  - ◎中小企業者等が行う産業用施設・設備の復旧、販路開拓など事業継続・再開のための取組を支援
  - ◎被災農作物の植替え用種苗等の購入や農地・農業用施設、農業用機械、きのこ生産施設の復旧など事業継続・再開のための取組を支援
- インフラの復旧等
  - ◎道路・河川、林道や千曲川流域下水道終末処理場、県立総合リハビリテーションセンターなどの復旧工事等を実施
- その他
  - ◎園児の交通事故を受け、交通安全施設等が必要な箇所の整備を開始
  - ◎令和9年の国体等の開催に向けて、松本平広域公園陸上競技場の基本設計に着手



土地改良事業研究会

私が所属する土地改良事業研究会も、台風19号災害における農地・農業用施設の早期復旧と土地改良事業予算の確保を求める要望書を12月13日知事に提出しました。

長野県の林業振興に関する要望書の内容(抜粋)

①台風第19号被害の迅速な復旧  
台風第19号による森林、林内路網や木材加工流通施設、特用林産施設などの被害に

ついて、速やかに復旧を図り、それら機能が回復するよう積極的に取り組む、支援策を講ずること。また、森林の復旧等に当たっては、原状回復にとどまらず、更なる国土強靱化に資するような対策を推進すること。さらに、森林・林業被害の復旧に限らず、災害復旧工事の実施にあたっては、県産材を使用した工法が積極的に活用されるようにすること。

②新たな森林管理システムの確実な実行  
市町村において森林環境譲与税を活用した新たな森林経営管理が着実かつ適切に実行できるよう、支援の強化を行うこと。

③森林づくり県民税、森林環境譲与税の積極的な活用  
森林づくり県民税を積極的に活用して、県民協働による里山の整備、景観形成や安全確保のための森林整備など、多様な県民ニーズに応えるとともに、森林環境譲与税も併せて活用し、県産材の利用拡大のための施策等を積極的に展開すること。

④県産材の需要拡大と安定的な供給体制の整備  
大径材の需要を喚起させる研究を行い、施策を講じ、安定的な県産材供給体制の構築を図ること。また、公共施設の新増改築における積極的な木造・木質化の推進や、店舗・工場などへの活用を促進する等、一層の県産材の需要拡大を図ること。

⑤森林の整備と持続的な循環利用・再生産の推進  
健全な森林の整備を推進するため、森林整備や路網整備、治山事業等に必要予算を確保するとともに、適切な伐採利用と更新事業が着実に行われるよう支援策を充実すること。



川上村男橋